

令和 3 年度東海大学望星技術士会 定期総会開催報告

日 時：令和 3 年 6 月 19 日（土）14：00～15：40

開催方式：Zoom による Web 方式で開催

参加者：正会員 25 人（役員含む）

教職員会員 3 人：川上哲太郎先生（学長補佐、海洋学部環境社会学科教授、
望星技術士会会長）

吉田一也先生（工学部精密工学科特任教授、望星技術士会前会長）

前田秀一先生（工学部光・画像工学科教授、学科長）

ゲスト 2 人：梶田佳孝先生（工学部土木工学科教授、学科長）

櫻井 泉先生（札幌キャンパス生物学部海洋生物学科教授、学科長）

合計 30 人

事前の Web による申し込み、表決、議決権の委任

送信総数 91 人

うち参加申込 31 人

うち議決権の委任 2 人

1. 開会宣言

- ・ 司会の今村幹事のアナウンス、笠原副会長の開会宣言により開会された。

2. 会長挨拶

- ・ 川上会長よりご挨拶をいただいた。

3. 議長選出

- ・ 議長として、笠原副会長が選任された。

4. 総会の成立宣言

- ・ 議長が参加者に総会成立承認の挙手を求め、承認多数と認め、令和 3 年度東海大学望星技術士会定期総会の成立を宣言した。

5. 報告事項

- ・ 「令和 2 年度 活動報告の件」について齋藤事務局長より報告された。
- ・ 質問なし。

6. 審議事項

【第 1 号議案】「令和 2 年度 会計報告 会計監査報告の件」

- ・ 「令和 2 年度 会計報告」について平野会計担当幹事より報告された。
- ・ 「令和 2 年度 会計監査報告」について中村会計監事より会計報告の内容が正確かつ適正である旨報告された。
- ・ 質問なし。
- ・ Web による有効表決総数 90 人、議決権の委任 1 人、承認 89 人で、有効表決総数の過半数の承認により、第 1 号議案は原案通り承認された。

【第 2 号議案】「会則改定の件」

- ・ 「会則改定の件」について齋藤事務局長より説明された。
- ・ 質問なし。
- ・ Web による有効表決総数 90 人、議決権の委任 1 人、承認 89 人で、有効表決総数の過半数の承認により、第 2 号議案は原案通り承認された。

【第 3 号議案】「令和 3 年度 役員選任の件」

- ・ 「令和 3 年度 役員選任の件」について齋藤事務局長より説明された。
- ・ 質問なし。
- ・ Web による有効表決総数 88 人、議決権の委任 1 人、承認 87 人で、有効表決総数の過半数の承認により、第 3 号議案は原案通り承認された。

【第 4 号議案】「令和 3 年度 活動計画（案）及び予算計画（案）の件」

- ・ 「令和 3 年度 活動計画（案）」について齋藤事務局長、「令和 3 年度 予算計画（案）」について平野会計担当幹事より説明された。
- ・ 質問：寄付金について現在どのようになっているか。
- ・ 回答：（平野会計担当幹事）「5 月 10 日より寄付金を受け付けています。既に 105,000 円を 11 名の方からいただいています。ありがとうございます。」
（笠原副会長代表）「役員は今まで通り手弁当でやっていきますが、これから清水、札幌と活動を進めていきますので、会員の皆さんご協力をよろしくお願いします。」
- ・ Web による有効表決総数 90 人、議決権の委任 1 人、承認 89 人で、有効表決総数の過半数の承認により、第 4 号議案は原案通り承認された。

【第 5 号議案】「会員名簿公開の件」

- ・ 「会員名簿公開の件」について齋藤事務局長より説明された。総会資料の説明内容に加えて、居住地については個人情報への配慮から都道府県名までに留めるべきとの意見があったこと、公開用名簿作成にあたり都道府県名までに留める考えの会員は、総会開催

報告配布後 2 週間の期間内にメールにて齋藤宛に連絡をいただきたいということ、このメールの連絡がない場合は従来のとおり市区町村名までを公開名簿に記載することについて説明された。

- ・ 質問：名簿の公開はいつごろか。
- ・ 回答：（齋藤事務局長）「公開用名簿の作成は、会員の皆さんの最終の意思確認に 2 週間ほど要します。全体で 1 ヶ月程度の名簿作成の期間の後、配布を考えています。」
- ・ 質問：名簿の更新は年 1 回でよいか。
- ・ 回答：（齋藤事務局長）「名簿の情報は随時更新していきたいと考えています。会員の全名簿情報（原簿）の更新と公開用名簿の更新を同時に行っていきます。実際の名簿の更新公開は年 1 回を目標に行っていきたいと考えています。」
- ・ Web による有効表決総数 90 人、議決権の委任 2 人、承認 85 人で、有効表決総数の過半数の承認により、第 5 号議案は原案通り承認された。

7. 事務局よりお願い

- ・ 「ご寄付のお願い」について平野会計担当幹事より説明された。
 - ・ 質問なし。
 - ・ 「役員の募集」について齋藤事務局長より説明された。
 - ・ 質問なし。
 - ・ 事前に Web ページに書き込みのあったご意見について齋藤事務局長より説明された。
- ①「遠方でなかなか参加できませんが、コロナに関わらず、今後も WEB を活用していただけると有難いです。」
- ⇒「今後も適宜 Web を活用した活動を検討してまいります。」

- ②「望星技術士会の専用バッチを作り、これを販売することで、予算の一部に組み込めませんか？ 現状は名刺に東海大学の学匠をいれるのはダメだと言われています。専用のシンボルデザインがあると名刺にも加えられるのですが。」
- ⇒「本会の活動資金の確保は課題の一つです。会の徽章などオリジナルの物を製作販売することが適切かどうか、また、会員の皆さんに受け入れられるかどうかについて、今後検討してまいります。」

- ③「本返信には、会社名の記載がありませんが、よろしいでしょうか。」
- ⇒「今回の Web ページは会員個人の Web 総会への参加申込と議案についての表決をしていただくことが目的で配信させていただきました。会社名等の情報は入会申込（または更新手続き）に基づき会員名簿にて把握しております。」

- ④「個人情報については厳重な管理をお願い致します。」

⇒会員名簿の管理運用につきましては充分注意して取扱います。

- ⑤「第 5 号議案（会員名簿の公開）ですが、居住地ではなく、勤務先名とその所在地住所及び連絡先メールアドレスを公開する方がよいと考えます。」

⇒「今回の会員名簿情報の一部公開は、最初の段階として、公開を了承いただいた会員について、全国にどのような広がりがあるか、身近に交流の可能性のある会員が存在するかなどを知っていただくことを意図しています。個々の会員の意向もあり、直接連絡をとることのできる情報公開には注意が必要と考えています。当面、具体的な連絡行為が必要な場合には、役員会が仲介し、個別意思確認の上、紹介させていただく運用を考えています。その際はお気軽にメール等でお問い合わせください。ただし、今後会員の皆さんの要望の高まりに応じて、公開情報の拡充も検討してまいります。」

- ⑥「まず一番に学生のことを考えた活動であって欲しい。」

⇒「本会では学生への支援・情報提供は重要な取組みと考えています。これまでの OB 技術士と在学生との交流会の開催、湘南キャンパスホームカミングデーにおける技術士制度・資格の PR 活動、昨年度より始まった在学生へのリモート講義の担当など、取組みは拡大しており、今後も継続させてまいります。それと同時に、会員の皆さんへの情報発信、交流の機会創出、講演会の開催などの充実も検討してまいります。」

- ⑦「第 4 号議案 今回の議案には賛成です。次年度以降で「5 その他」に「会員向け CPD 講座の開催」も加えて戴けると幸いです。理由：今後の「(年間で一定時間の) CPD 義務化」に対応するため。」

⇒「これまで開催しました講演会、見学会等では CPD 証明書（本会独自の証明）を発行してきました。今後、Web を活用した講演会等を計画いたしますが、同様の対応を行ってまいります。」

- ⑧「名簿情報公開について、勤務先名の公開、非公開の選択肢が有ると良いと思います。」

⇒「会員名簿公開準備に際し役員会で検討します。」

- ・ 意見：（平野会計担当幹事）「個人情報や会員名簿の管理、ホームページの作成等への対応から、情報工学部門の技術士の方にご協力をいただけたらありがたいと思います。」

8. 議長退任

- ・ 令和 3 年度東海大学望星技術士会定期総会の目的事項は全て終了し、笠原副会長は議長を退任した。

9. 閉会挨拶・閉会宣言

- ・ 副会長代表に就任した笠原 勉より閉会の挨拶と、本日出席した役員の顔見せが行われた。
- ・ 司会の今村幹事より閉会が宣言された。
- ・ 記念撮影（※画像が写っていない方は、撮影時カメラがオフになっていたようです。）



総会事務局の様子

※Web 懇親会（自由参加）の開催

- ・ 会長の川上先生、ゲストの櫻井先生（札幌キャンパス）を含め 21 人の参加による自由・活発な意見交換が行われた。

